



2024年11月14日

各 位

会 社 名 昭和ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長兼最高経営責任者
 此下 竜矢
 (コード番号 5103 スタンダード市場)
問合せ先 取締役兼最高執行責任者兼
 最高財務責任者 庄司 友彦
 (TEL. 04-7131-0181)

営業外収益及び営業外費用の発生に関するお知らせ

当社は、2025年3月期第2四半期（中間期）連結累計期間（2024年4月1日～2024年9月30日）の決算を締め切る過程において、以下の通り営業外収益及び営業外費用を計上することになりましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外収益（為替差益 1百万円）の発生(減少)及びその内容（連結）
当社は、2025年3月期第2四半期（中間期）連結累計期間（2024年4月1日～2024年9月30日）において、前四半期(2025年3月期第1四半期連結累計期間)では、為替差益を33百万円を計上しておりましたが、当該連結累計期間の為替相場の変動の影響により、当社グループが保有する外貨建債権等に係る為替差益が減少し、当四半期では為替差益1百万円を計上することとなりました。
2. 営業外費用（持分法による投資損失404百万円）の発生及びその内容（連結）
当社は、2025年3月期第2四半期（中間期）連結累計期間（2024年4月1日～2024年9月30日）の持分法適用関連会社からの取込損益の精査の過程において、リゾート事業を営む持分法適用関連会社P.P. Coral Resort Co.,Ltd.の業績は堅調に推移しているものの、Digital Finance事業を行うGroup Lease PCL.（以下、「GL」といいます。）とその連結子会社の業績が訴訟対応等で厳しい状況が続いていることや、2024年9月17日付「GL Finance PLC.のファイナンスリーシングライセンス取り消しと会社清算に関するGroup Lease PCL.からのお知らせについて」にてご報告したとおり、GLの連結子会社であるGL Finance PLC.（以下、「GLF」といいます。）が、カンボジア国立銀行よりファイナンスリーシングライセンスの取り消しと会社の清算についての通知を受けたことに考慮し、GLFの保有する資産に対する貸倒引当金の見直し等を行ったことが影響し、持分法による投資損失404百万円を計上することとなりました。

3. 今後の見通し

上記に記載の営業外収益につきましては、2024年11月14日付の「2025年3月期第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映させております。

以上